

# 事業概要シート

施策： 高齢者の生きがいつくりと介護予防の推進

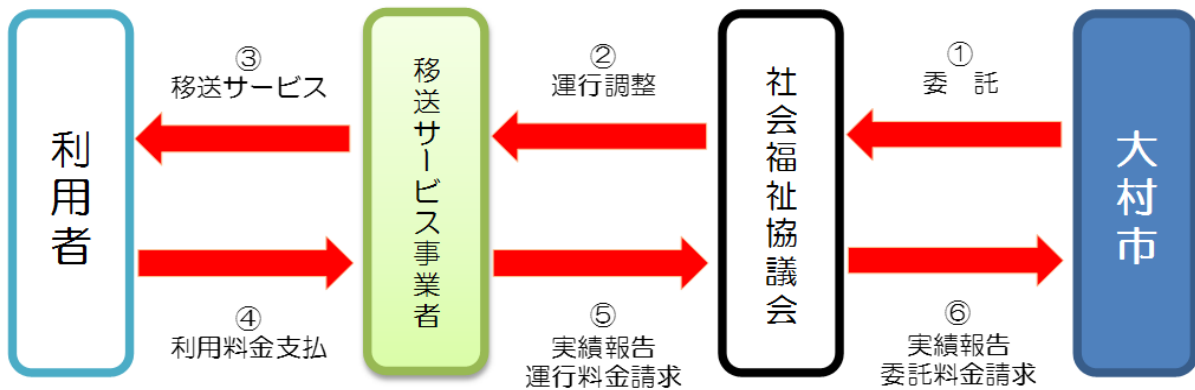
《 》は、29年度の当初予算

事業名： 自立支援移送サービス	現状維持	予算額	2,688 千円
			《 2,688 》
財源内訳		国庫支出金	672 千円
		県支出金	336 千円
		地方債	千円
		その他	753 千円
		一般財源	927 千円

## 【事業の目的・概要・対象】

- 1) 目的  
公共交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者に対して外出を支援することにより、健康づくりや閉じこもり防止への繋げる。
- 2) 概要  
地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所が作成する居宅サービス計画において、高齢者活動支援施設及び地域ふれあい館を利用する際、移送サービスが必要とされたものに対して施設利用のための送迎を行う。
- 3) 対象  
65歳以上の高齢者のうち高齢者活動支援施設の利用について移送サービスが必要な者。

## 《自立支援移送サービス フロー》



## 【背景】

新たな拠点施設も増え、新規利用者の申し込みが増えることが想定されるため、現利用者状況を把握し、移送サービスの手段について検討する。

担当課	福祉保健部 長寿介護課	問合せ先	0957-53-8141 (内線：89-206)
-----	-------------	------	--------------------------

# 事業概要シート

## 【活動指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	移送サービス実施回数	回	293	300	300	300	300
②		目標値					

## 【成果指標】

指標名		単位	H28 (実績)	H29 (目標)	H30 (目標)	H31 (目標)	H32 (目標)
①	移送サービス延べ利用者数	人	716	730	730	730	730
②		目標値					

## 【予算・決算】

年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	合計
事業費	904	978	1,265	2,688	2,688	2,688	11,211
国庫支出金	352	223	319	672	672	672	2,910
県支出金	181	124	153	336	336	336	1,466
地方債							0
その他	190	508	354	753	753	753	3,311
一般財源	181	123	433	927	927	927	3,518
人件費	1,511	972	859	629	629	629	5,229
職員	0.20人	0.13人	0.11人	0.07人	0.07人	0.07人	0.65人
時間外勤務	0h	0h	2h	60h	60h	60h	182h
嘱託員	0.00人	0.03人	0.03人	0.00人	0.00人	0.00人	0.06人
フルコスト	2,415	1,950	2,124	3,317	3,317	3,317	16,440

妥当性 (市の関与)	市が設置する介護予防拠点施設の利用者を対象としていることから、市が主体的に事業を実施することは妥当である。
有効性 (施策貢献度)	移送サービスを利用する事により高齢者活動支援施設の利用が促進され、閉じこもり防止等予防効果に結びついていることから、高齢者の健康づくりの効果は高い。
効率性 (コスト)	事業受託者（大村市社会福祉協議会）において利用者の調整（相乗り）を行うなど、効率的な事業の実施に努めており妥当である。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価意見のとおり